



ISESAKI CITY MARATHON

ISESAKI CITY 20TH ANNIVERSARY

- 申込定員 2,000名
- ハーフマラソン 500名
- 10km 700名
- 5km 600名
- 1.5km 200名 ※小学生限定

日本陸連公認コース (ハーフ・10km)

2024.12.1 SUN 8:30 START
伊勢崎市華蔵寺公園運動施設

雨天
決行



GUEST RUNNER

神野大地さん
唐澤剣也さん

招待選手 上武大学駅伝部
Grano 伊勢崎 SC

唐澤剣也さん SUBARU 陸上競技部
神野大地さん

- 募集期間 2024.9.1 (日) ▶ 10.1 (火)
QRコードよりRUNNETのエントリーサイトからお申し込みください
- お問い合わせ 伊勢崎シティマラソン 実行委員会事務局
0270-27-2747 土日祝日を除く 9:00~17:00
〒372-8501 群馬県伊勢崎市今泉町二丁目410
伊勢崎市健康推進部スポーツ振興課内



■主催: 伊勢崎市 / 伊勢崎シティマラソン実行委員会 ■共催: 伊勢崎市教育委員会 / 一般財団法人伊勢崎市スポーツ協会 / 伊勢崎市スポーツ推進委員会 / 伊勢崎商工会議所 (順不同・敬称略)
■主管: 伊勢崎市陸上競技クラブ ■後援: 上毛新聞社

特別協賛: アイオー信用金庫

大会ホームページ <https://sports-isesaki.jp/citymarathon.html>

第20回 伊勢崎シティマラソン



第20回 伊勢崎シティマラソン



2024.12.1

SUN

開会式 8:00 / 競技開始 8:30
伊勢崎市華蔵寺公園運動施設

雨天
決行

競技種目・定員・スタート時間・参加料等

種目	募集定員	スタート時間	区分	部門	参加料 (保険料含む)
ハーフマラソン 日本陸連公認コース	先着 500 名	9:00	一般	男子 39 歳以下 男子 40 歳以上 女子 39 歳以下 女子 40 歳以上	3,500 円
10km コース 日本陸連公認コース	先着 700 名	9:15	高校生以上 一般	高校生男子 男子 39 歳以下 男子 40~49 歳 男子 50~59 歳 男子 60 歳以上 高校生女子 女子 39 歳以下 女子 40 歳以上	3,000 円 高校生 1,000 円
5km コース	先着 600 名	9:25	中学生以上 一般	中学生男子 男子 39 歳以下 男子 40~49 歳 男子 50~59 歳 男子 60 歳以上 中学生女子 女子 39 歳以下 女子 40 歳以上	2,500 円 高校生以下 1,000 円
1.5km コース	先着 200 名	8:30	小学生	男子の部 女子の部	500 円

参加資格

- 健康な方で、出場する種目の距離を走り切れる方
- 各種目午前11時30分までに完走可能な方
※ハーフマラソンは関門があります。

計測・表彰・記録証等

- 記録計測はグロスタイムで行い、表彰者を決定します。
- 各部門とも1位から6位までに賞状、1位から3位までに記念品を授与します。
- レース終了後、大会ホームページにて完走証(記録証)をダウンロードできます。
- 参加者全員に参加賞があります。
- ラッキー賞を多数用意しております。

公認記録証について

- ハーフマラソン及び10kmマラソンは、日本陸上競技連盟公認コースです。記録証明書の発行を希望する日本陸上競技連盟登録競技者には、公認記録証を発行(200円)します。申込時に必ず「氏名(ふりがな正確に)」「住所」、令和6年度の「所属陸上競技協会の都道府県名」と「登録番号」、を入力して下さい。発行について、大会当日の「靴底の厚さ測定」時にゼッケンを持って、大会本部に申請手続きをして下さい。後日郵送となります。
- 日本陸上連盟登録競技者は、道路競走における競技規則第143条(TR5)を適用し「ハーフマラソン」及び「10kmマラソン」のフィニッシュ後に大会本部で「靴底の厚さ」を測定します。靴底の厚さが40mmを超えていた場合は、公認記録としては認められません。

競技規則

- 日本陸上競技連盟規則及び本大会規則により実施します。
- 記録を自動判定システムにて計測しますので、必ずナンバーカード(計測用タグ付)を**胸部(前面)に確実に装着してください。**
- 各種目、スタート時の整列については、走り順に整列していただきます。
- 自らの参加する種目のスタート時間に間に合わなかった場合、もしくは異なる種目を出走した場合は失格とします。
- タイムはスタートの号砲からナンバーカード(計測用タグ付)を取り付けた胸がゴールマツトを通過した時点となります。
- 競技中、交通事情等によりランナーを停止させ、車両の通行を優先させる場合がありますので、必ず警察関係者及び係員の指示に従ってください。また、緊急車両等を優先し、

- コースを横断させる場合があります。
- 走行中に著しく遅れるなど、競技運営上、支障があると判断した場合は走行を中止していただく場合があります。
 - ハーフマラソンについては、11.2km地点(第1関門)を72分以内、14.3km地点(第2関門)を94分以内に通過できない場合、走行を中止していただきます。
 - 関門以前のコース上の箇所において制限時間(午前11時30分)を超過した選手は速やかに競技を中止し、ナンバーカード下部の計測用タグを外して係員の指示に従ってください。
 - 105kmについては、4.2km地点に給水所を設置します。
 - 110kmについては、5.8km、9.2km地点に給水所、5.8km地点にトイレを設置します。
 - ハーフマラソンについては、5.7km・10km・11.2km・16.2km・20.4km地点に給水所、5.7km・16.2km 地点にトイレを設置します。
 - 午前11時30分ですべての交通規制を解除し、競技の計測を終了します。**ゴールできなかったランナーは係員の指示に従ってください。
 - 危険防止のため音楽を携帯音楽機器等のイヤホンで聴きながら競技に参加することは禁止させていただきます。
 - 仮装での参加は禁止させていただきます。(各競技のユニフォームでの参加は可能です)

注意事項

- 主催者は、競技中の事故については応急処置を除き、一切の責任を負いませんので、参加者は自己の責任において健康を管理し、あらかじめ医師の診断を受けてください。なお、万一の事故に備え、保険証または保険証の写しを持参してください。
- 地震、風水害、降雪、事件、事故、疫病等による主催者の責にやらない事由によるコース短縮・中止の場合、参加料・手数料の返金は行いません。
- 貴重品等は自己責任で管理してください。盗難、紛失などの責任は主催者では一切負いませんので注意してください。
- 本大会要項は、運営上一部変更する場合があります。
- 主催者は個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、参加者の個人情報を取り扱ったうえで、大会プログラムにエントリー者の氏名、市町村名、ゼッケン番号を掲載します。
- 大会中の映像、写真、記事、記録等(参加者の氏名、年齢、性別、記録、肖像等の個人情報を含む。)のテレビ、新聞、雑誌、インターネット、パンフレット等への掲載権、使用権は主催者に属します。
- 大会運営目的以外、感染症拡大防止のため、保健所、医療機関などに個人情報を提供する場合があります。

募集期間

9月1日 日

10月1日 火

申込方法

WEBからエントリー



<https://runnet.jp/>

- エントリーにはRUNNETの会員登録(無料)が必要です。
- 先着順にて定員となり次第、締め切ります。ただし、種目毎の定員数に満たない場合には、総定員数の範囲内で調整することがあります。

〈お支払いについて〉

- お支払い方法はクレジットカード、コンビニなどお申込みの際にお選びいただけます。
- 選択した支払方法で定められた期間内に支払い、エントリー完了となります。
- 支払いに係る手数料は申込者の負担となります。

会場までのアクセス



車をご利用の場合

〈 関越自動車道をご利用の場合 〉	駒形IC 波志江スマートIC	大会会場
関越自動車道	高崎JCT 北関東自動車道	約 5分 → 約 8分 → 約 10分 →
〈 東北自動車道をご利用の場合 〉	伊勢崎IC 波志江スマートIC	大会会場
東北自動車道	岩舟JCT 北関東自動車道	約 5分 → 約 10分 →
駐車場	約1600台(無料)	駐車場には限りがありますので、会場に近い方は自転車・徒歩等のご来場にご協力ください。

電車をご利用の場合

〈 JR 両毛線・東武伊勢崎線 〉	会場
伊勢崎駅	タクシー 5分 →
北口	徒歩 20分 →
	シャトルバス 4分 → 発着所 1分 →

シャトルバスのご案内(無料)

伊勢崎駅北口より無料シャトルバスを運行いたします。

お問い合わせ

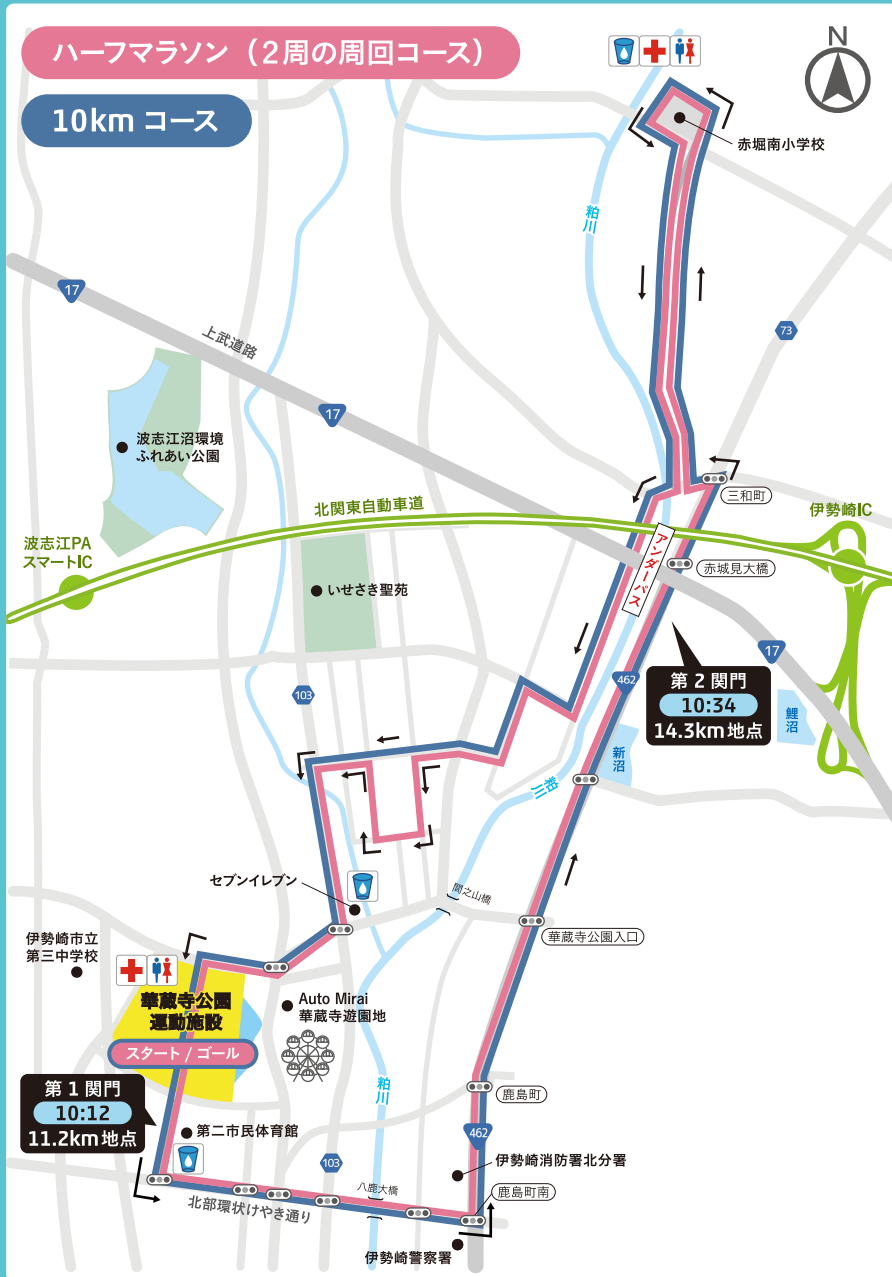
伊勢崎シティマラソン実行委員会事務局
TEL 0270-27-2747
土・日・祝日を除く9:00~17:00

〒372-8501
群馬県伊勢崎市今泉町二丁目410
伊勢崎市健康推進部スポーツ振興課内

大会公式サイト

<https://sports-isesaki.jp/citymarathon.html>





-  給水所
-  救護所
-  トイレ



モバイル AED 隊

サポート実施!



伊勢崎市消防職員有志により、AED(自動体外式細動器)を搭載した自転車でモバイル隊がコースを巡回し、ランナーの安全な走りをサポートします。

